

単元名 **Let's Talk 3 食品の選択**
配当時間 **3時間**

単元の目標 (1) 賛成や反対とその理由を述べる表現の意味や働きを理解し、食品の選択について、読んだ内容や自分の考えを整理して、賛成や反対とその理由を述べる表現を用いて、主張を伝え合う技能を身に付けることができる。

(2) 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べるができる。

(3) 議論を通して考えを深めることができるように、食品の選択について、読んだ内容や自分の考えを整理して、相手の意見を受けて主張を述べ合おうとする。

標準的な展開例

12250206_001

【準備等】 デジタル教科書、電子黒板、タブレット

学 習 活 動	留 意 事 項 な ど
<p>1 相手の意見を受けて、意見を主張する表現を学習する。 ★国産野菜か輸入野菜、どちらを選ぶか議論しよう。 ○STEP1に取り組む。</p> <p>○STEP2に取り組む。</p> <p>○新出語句を確認する。</p> <p>○STEP3に取り組む。 ○オーラルイントロダクションを行う。</p> <p>○音読練習をする。</p> <p>○グループで議論する。</p> <p>○振り返り活動を行う。</p> <p>2 Grammar for Communication4 仮定法を学習する。 ★仮定法の復習をしよう。 ○Useに取り組む。 ○Formに取り組む。 ○Let's Try!に取り組む。</p> <p>3 Let's Listen6 中学校生活の思い出を学習する。 ★スピーチを聞いて、中学校生活の思い出を理解しよう。 ○Before You Listenに取り組む。</p> <p>○STEP1に取り組む。</p> <p>○STEP2に取り組む。</p> <p>○STEP3に取り組む。 ○中学校生活の思い出を書く。</p> <p>○グループで発表する。</p> <p>○振り返り活動を行う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・視覚教材を使って日本の食糧事情について示すことで、今後学習する内容について関心をもたせる。 ・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。 ・電子黒板やタブレット等を用いて、テンポよく行う。 ・視覚教材を用いて、話の内容を理解しやすくさせる。 ・何度も音読することで、文の構造や内容を理解させる。 ・国産野菜派、輸入野菜派に分けて、それぞれの立場から議論をさせる。 ・Tool Boxを確認しさまざまな表現を理解させる。 ・伝え合うことで、表現する力や相手の言ったことを理解する力を高めさせる。 【評】話し合い活動を通して、「知識・技能」を評価する。 【評】話し合い活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・ワークシートへ記入させることで取組の振り返りをさせる。 【評】振り返り活動への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。 ・仮定法の使い方を確認させる。 ・ペアで確認し合うことで、生徒自らの気付きを大切にする。 【評】問題への取組を通して、「知識・技能」を評価する。 ・自身の中学校生活を振り返らせることで、学習する内容への関心をもたせる。 ・聞き取りのポイントを確認した後に取り組ませる。 【評】聞く活動を通して、「知識・技能」を評価する。 ・指導者の作成したスピーチを示したり、STEP 1, STEP2を確認したりすることで、書き方を確認する。 ・発表や質疑応答をさせることで表現力や相手の発言を理解する力を高めさせる。 【評】書く活動や発表活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。 ・ワークシートへ記入させることで取組の振り返りをさせる。 【評】振り返り活動への取組を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】